



つくば市記者会 御中

つくば市  
筑波大学  
国土交通省国土技術政策総合研究所

# つくば市の『人の動き(都市活動)』を把握。 《つくばモビリティ・交通研究会》

項目(あてはまるものすべてにチェック)

- イベント・会議等の事前周知依頼  
 イベント・会議以外の事業の周知依頼  
 その他 ( )

- イベント・会議等の取材依頼  
 参加者募集の周知依頼

全5枚(本紙含む)

## <概要>

つくば市、筑波大学、国土交通省国土技術政策総合研究所の3者は、『つくば環境スタイル“SMILe”モビリティ・交通』の戦略的な推進を支援する『つくばモビリティ・交通研究会』を2013年8月から2015年3月まで設置します。当研究会は、つくば市の『人の動き』を動線データや基礎データなどを組み合わせて把握する手法及び『人の動き』に起因するCO<sub>2</sub>排出量の見える化やモニタリング手法を明らかにし、持続的に実行可能な運用モデルの確立を目指します。

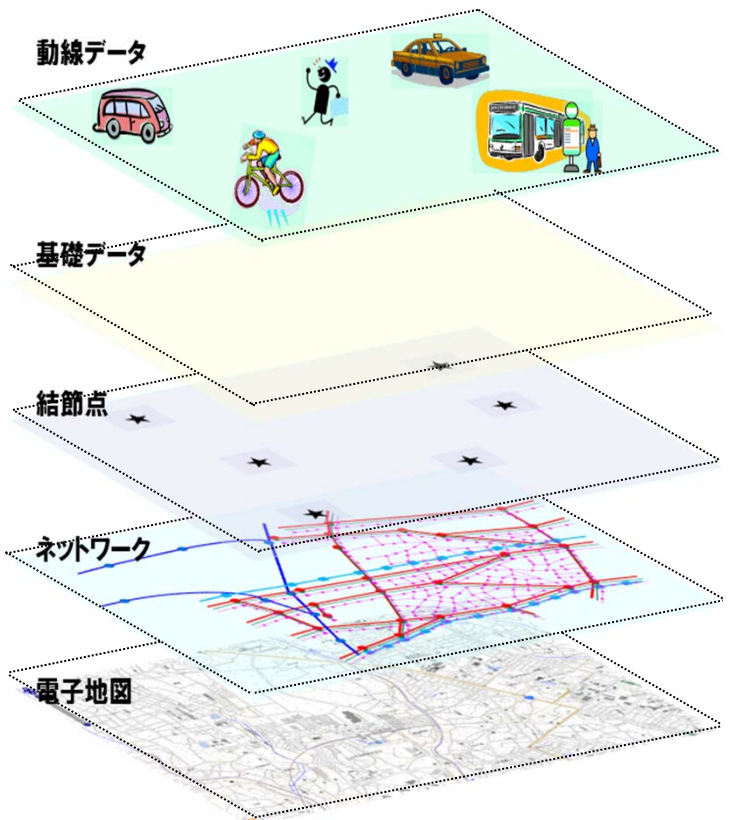
## ●内容

つくば市の目覚ましい成長により、『人の移動』も変化している中で、『つくば環境スタイル“SMILe”モビリティ・交通』の戦略的な推進には、都市活動(交通モード別の移動実態や人の動き)の把握が必要になります。

鮮度ある都市活動の把握には、携帯電話、カーナビゲーションシステムや交通系ICカードなどから取得できる多様な動線データの収集・活用が有力です。この動線データとつくば市保有の住民基本台帳などの基礎データを組み合わせることで、つくば市の都市活動を定量的に把握し、モビリティ・交通のPDCAサイクルの運営手法の確立を目指します。

## ●その他ポイント

- 2013年3月につくば市が「環境モデル都市」選定された「つくば環境スタイル“SMILe”～みんなの知恵とテクノロジーで笑顔になる街～」の取組。
- 2013年6月につくば市内22機関が締結した「つくば市環境都市の推進に関する協定」の具体的な取組の第一号。
- 都市活動の把握のために、「つくば環境スタイルサポーターズ」会員のモニター参加も検討。



※ その他ポイントの資料は、メールボックスへ提供しています。